



上小っ子

元気・やる気・勇気を心がけ、一人一人が輝く2学期に！

8月23日(水)から2学期がスタートしました。2学期の始業式は、体育館に全校で集って行いました。校長からは「いのちを大切にする」ことに関わり「①体と心が元気であること(元気)、②行動いろいろなことに挑戦すること(やる気)、③いろいろな人と関わり協力すること(勇気)」と学校教育目標も踏まえながら話しました。上野原小の子どもたち一人一人が「元気・やる気・勇気」を心がけて、一人一人の命を大切に、仲間と協働し、一人一人の児童が輝く2学期にしようと働きかけました。

その後、3名の代表児童が「2学期にがんばりたいこと」を発表しました。どの児童も立派に発表することができました。児童会からは「け(元気なあいさつ)・や(約束を守る)・き(絆を深める)」に基づいて夏休みを振り返り、さらに2学期も「け・や・き」の目標を意識して活動するように働きかけました。

生徒指導の先生からは、2学期に心がけてほしいこととして、「安全のために交通ルールを守ること」、2学期のたくさんの活動を「一生懸命にやること。一生懸命に応援すること。みんなでやることを楽しむこと。」と働きかけました。最後に、全校で校歌を歌い、始業式をしめくりました。全校で一堂に集い、気持ちを一つにスタートする契機となりました。上小の子どもたち一人一人にとって、充実した2学期にしていけるように、全職員で協力して子どもたちを指導・支援していきたいと思ひます。



子どもたちの安全・安心のために 学期はじめ登校指導

上野原小PTAの校外補導部では、学期はじめの3日間、交通安全指導を行っています。2学期は8月23日～25日に地区ごとに登校時の交通安全指導を行いました。夏季休業明け、登校時に多くの保護者の方々に見守って頂けることは、子どもたちが安心して登校することに繋がっています。

また、交通指導員の山口さん・幡野さんは毎日の登下校の安全指導を、スクールガードリーダーの木口さん、地域の見守り隊のみなさんは定期的に見守り活動を行ってくれます。さらに、各地域で自主的に子どもたちの登下校を見守ったり、安全指導をしてくださったりする方がおります。とても心強く感じています。保護者及び地域の皆様のご協力により、子どもたちの安全・安心が守られていることに、心より感謝申し上げます。



子どもたちの豊かな学びのために！

教職員の研修活動

本校の教職員は、夏季休業中、子どもたちの豊かな学びのために、様々な研修を積極的に受講したり、教材研究をしたりしました。また、学校経営方針「一人一人を大切に協働すること」を具現化するために、聖学院大学教授の大橋良枝生を招いた特別支援教育校内研修会を行いました。子どもたちを指導支援するための教師力、チーム力を高める機会となりました。

さらに、1学期に実施したベネッセの総合学力調査、全国学力学習状況調査の結果分析を行い、2学期の授業づくりに行かしていきます。

子どもたちの豊かな学びのために、家庭学習の充実も合わせて、今後ご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

